



新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始することとなりましたので、ご案内申し上げます。

謹白



項目名

抗BP180抗体

(依頼コードNo.3081)

受託開始日 2007年7月2日(月)受付分より

検査の概要

水疱性類天疱瘡の診断補助

類天疱瘡(bullous pemphigoid: BP)は、主に高齢者に見られる慢性で痒みのある自己免疫性水疱性疾患であり、緊満性水疱と紅班が混在多発することを特徴とする疾患です。

類天疱瘡患者血清中に存在する自己抗体の標的抗原は230kDのBP230と、180kDのBP180であり、これらはそれぞれBPAG1、BPAG2とも呼ばれています。

BP180の主要エピトープは、NC16aと呼ばれる最も細胞膜に近い部分に存在し、大部分の患者血清がこの部位の組み換え蛋白質に反応性を示します。

このBP180NC16aを抗原に用いることによって、患者血清中の抗BP180抗体を特異的に検出しますので、類天疱瘡の診断および病勢のモニタリングに有用です。

受託要領

依頼コードNo.	3081
検体必要量	0.2 ml
検体の保存方法	冷蔵
測定方法	EIA法
基準値	9.0未満
報告日数	2~5日
検査実施料/判断料	未収載